

平成 30 年度 文部科学省補助事業
『自信をもって取り組める医薬品の教育』研修会 実施要項
公益財団法人 日本学校保健会

【目的】

中学校学習指導要領の保健体育において「医薬品は、正しく使用すること。」が盛り込まれ、高等学校学習指導要領の保健体育において「医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があること。疾病からの回復や悪化の防止には、医薬品を正しく使用することが有効であること。」が盛り込まれている。本会ではこれまでに教員が授業等において活用できるよう小・中・高等学校での実践事例を紹介した『自信をもって取り組める医薬品の教育』、『「医薬品」に関する教育の考え方・進め方』及び小冊子『医薬品の正しい使い方—指導者用解説書—』（高校生用及び小・中学生用）を作成した。そこでより効果的に授業を進めるために「医薬品を正しく使う」基礎知識となる内容、また授業での指導方法などを実践事例等を通して指導者が身に付けておくことが有効であると考え、上記資料の内容等を紹介する研修会を実施する。

主催：公益財団法人 日本学校保健会
共催：長崎県教育委員会 長崎県学校保健会（申請中）

1. 日時・場所・定員

日時：平成 30 年 7 月 6 日（金）開場 12：00 開会 13：00 閉会 16：30

場所：長崎県医師会館講堂（長崎県長崎市茂里町 3-27）

定員：200 名（申込先着順、定員になり次第締切）

2. 対 象：保健体育科教諭、養護教諭、保健主事、管理職、学校薬剤師、学校医、学校歯科医 等

3. 参加費：無料

4. 内 容：（仮題・敬称略）

（1）趣旨説明 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 担当官

（2）講演 1 学習指導要領に基づく医薬品に関する教育

講師：北垣 邦彦（東京薬科大学薬学部 教授）

（3）講演 2 「学校薬剤師」との連携のあり方

講師：加藤 哲太（元東京薬科大学薬学部 特任教授・
一般社団法人日本くすり教育研究所 代表理事）

（4）実践発表 学校での実践事例

講師：関根 幸枝（茨城県鉾田市立旭西小学校 養護教諭）

12:00	13:00	13:10	13:40	14:30	14:40	15:30	16:20	16:30
開場	開会	趣旨説明	講演 1	休憩	講演 2	実践発表	質疑 応答	閉会

5. 申込方法：公益財団法人日本学校保健会ポータルサイト「募集事業案内」より申込み
<http://www.gakkohoken.jp>（申込先着順、定員になり次第締切）

・養護教諭・保健主事・管理職・学校医・行政担当者ほか教育関係者のみなさまへ

主催：公益財団法人 日本学校保健会
共催：長崎県教育委員会、長崎県学校保健会

平成 30 年度文部科学省補助事業

参加無料 要予約

『自信をもって取り組める医薬品の教育』研修会

長崎県開催

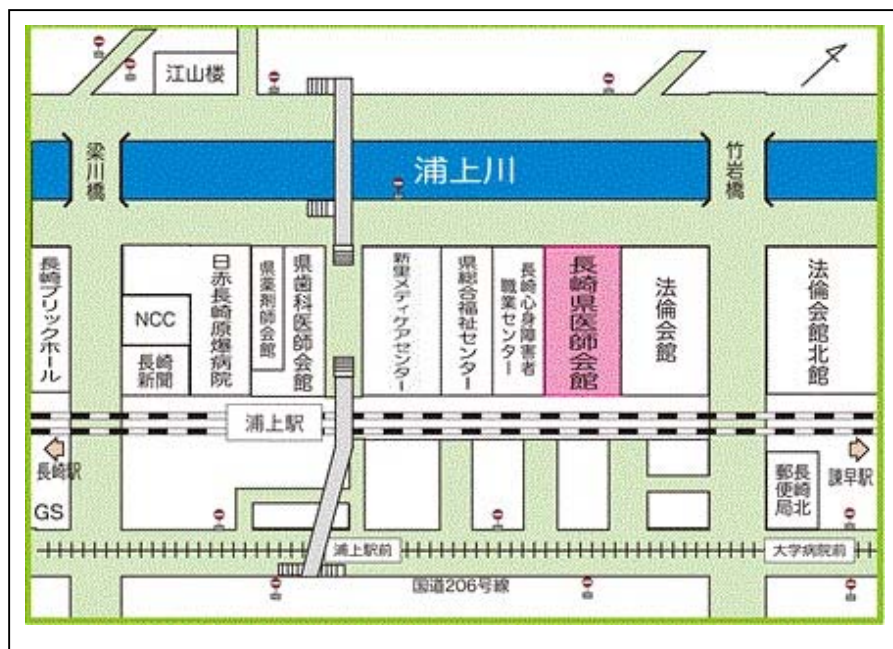
2018年 7月6日(金) 13:00~16:30 (12:00開場)

長崎県医師会館 講堂 長崎県長崎市茂里町 3-27

参加対象：保健体育科教諭、養護教諭、保健主事、管理職、学校薬剤師、学校医、学校歯科医、
その他学校教育関係者

募集定員：200 人(申込先着順・定員になり次第締切)

- (1) 趣旨説明 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 担当官
(2) 講演 1 学習指導要領に基づく医薬品に関する教育
講師：北垣 邦彦(東京薬科大学薬学部 教授)
(3) 講演 2 「学校薬剤師」との連携のあり方
講師：加藤 哲太 先生(元東京薬科大学薬学部 特任教授・
一般社団法人日本くすり教育研究所 代表理事)
(4) 実践発表 学校での実践事例
講師：関根 幸枝(茨城県鉾田市立旭西小学校 養護教諭)



◆路面電車 大学病院前電停下車(20円)↓徒歩 5 分
◆路線バス 浜口町、岩川町、竹岩橋下車↓徒歩 5 ~ 10 分
◆航空機 長崎方面行き高速リムジンバス乗車(約 50 分)浦上駅前下車↓徒歩 5 ~ 10 分
◆JR利用 博多発 長崎行き 特急かもめ乗車(約 1 時間 50 分)浦上駅下車↓徒歩 5 ~ 10 分

【お申込方法】

◇ポータルサイト「学校保健」<http://www.gakkohoken.jp/>研修会申込ページより申込

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当：三谷
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17 虎ノ門 2 丁目タワー 6 階
TEL : 03-3501-0968 / FAX: 03-3592-3898